

# 小江戸川越七福神めぐりの開催…

寺西 幸雄

健歩部では、毎年1月6日に七福神めぐりを実施しています。また各回のコースは部員の意向を踏まえ選定し、年間スケジュールを立てて実施しています。

今回は江戸風情を残す埼玉県川越市の七福神をめぐりました。JR・東上線川越駅をスタートし、毘沙門天（妙善寺）、寿老人（天然寺）、大黒天（喜多院）、恵比須天（成田山）、福祿寿神（蓮馨寺）、弁財天（妙昌寺）、布袋尊（見立寺）をめぐり約8kmのルート歩きました。

9時30分に川越駅に集合、ルート説明、お試し参加の2名の方からの自己紹介の後、出発しました。小江戸川越は観光客も多く、当日は他のグループと一緒にしながらの散策となりました。三が日や川越だるま市と重ならなかったため、大きな混雑は



「川越七福神 第二番天然寺 寿老人」にて

なくスムーズに歩くことができました。前半は、川越の市街地・住宅地のウォーキングとなり、車に気をつけながら第三番の喜多院を目指しました。

1200年の歴史を持ち、文化財も多く「川越大師」として有名な喜多院を参拝し、ここで小休止となりました。ここから後半は、歴史を感じさせる街並みの残るエリアをゴールの見立寺を目指し歩きました。散策ルート付近には新河岸川遊歩道が整備され、江戸の水運の風情を感じることができました。見立寺に12時30分頃到着し、一応の解散となりました。その後、参加者は思い思いに「菓子屋横丁」、「時の鐘」や「蔵造りの街並み」を散策しました。

好天に恵まれ、参加した皆さんそれぞれが、小江戸の風を感じながら歩き、旧交を温めるとともに、新年の「福」を持ち帰ることができたかと思えます。

## 【第224回】

実施日時：令和8年1月6日(火)

実施場所：川越七福神めぐり

参加者：41人

天候：晴れ

※ 次回は「松尾芭蕉ゆかりの深川を歩く」

令和8年3月13日(金) 10:00 都営大江戸線・新宿線森下駅A3出口10:00集合です。